



# 参考資料

2006年12月5日(火)  
 社団法人日本貿易会  
 国際調査グループ  
 TEL ( 3435 ) 5959

## 1. 通関貿易 世界経済の拡大に伴い、輸出は80兆円超え、貿易収支は再び拡大

項目	2005年度実績 (兆円)	【2006年度見込み】 (兆円)	【2007年度見通し】 (兆円)
通関貿易収支	7.9	8.2 黒字幅拡大 (2年ぶり)	10.9 黒字幅拡大 (2年連続)
輸出	68.3	76.3 過去最高を更新 (5年連続)	81.0 過去最高を更新 (6年連続)
輸入	60.4	68.1 過去最高を更新 (5年連続)	70.0 過去最高を更新 (6年連続)
(製品輸入比率)	57.5%	57.8% 前年度比 マイナス0.3ポイント	60.6% 前年度比 プラス2.8ポイント

### 【主な増減寄与品目】

#### 2006年度

#### 2007年度

**輸出 11.7% 増加**

(寄与度)	(品目)	(伸率)
+3.4	輸送用機器	14.4%
+1.8	一般機械	9.2%
+1.7	原料別製品	15.0%

**輸出 6.1% 増加**

(寄与度)	(品目)	(伸率)
+2.2	輸送用機器	9.2%
+1.3	一般機械	6.7%
+1.1	電気機器	5.0%
▲0.2	原料別製品	-1.4%

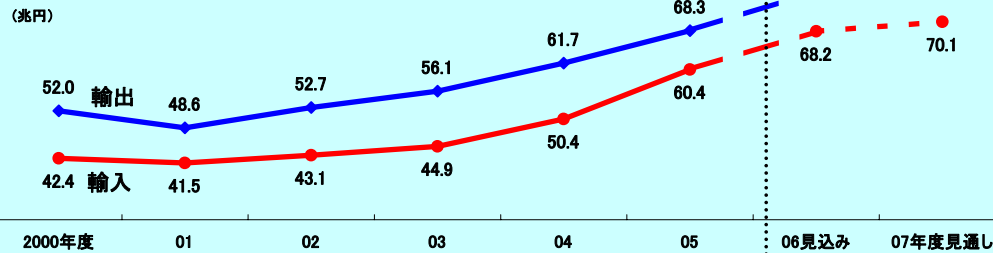
**輸入 12.7% 増加**

(寄与度)	(品目)	(伸率)
+3.2	鉱物性燃料	12.0%
+2.2	電気機器	17.2%
+1.9	原料別製品	20.7%

**輸入 2.8% 増加**

(寄与度)	(品目)	(伸率)
+2.0	電気機器	14.6%
+1.1	一般機械	11.0%
+0.7	原料品	10.0%
▲2.5	鉱物性燃料	-9.4%

### 輸出入見通し(通関ベース)

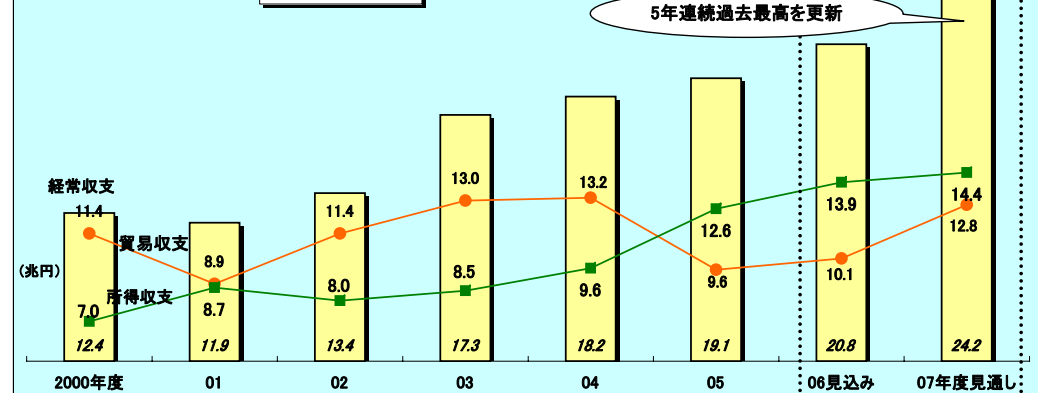


## 2. 経常収支 貿易収支と所得収支の拡大により、経常収支は過去最高の24兆円台へ

項目	2005年度実績 (兆円)	【2006年度見込み】 (兆円)	【2007年度見通し】 (兆円)
貿易・サービス収支	7.4	8.0	10.8
貿易収支	9.6	10.1 黒字幅拡大 (2年ぶり)	12.8 黒字幅拡大 (2年連続)
輸出	65.2	72.8 過去最高 (5年連続)	77.3 過去最高 (6年連続)
輸入	55.6	62.7 過去最高 (5年連続)	64.4 過去最高 (6年連続)
サービス収支	▲2.2	▲2.1 過去最高	▲2.0 過去最高
所得収支	12.6	13.9 過去最高 (3年連続)	14.4 過去最高 (4年連続) 3年連続貿易収支を上回る
経常移転収支	▲0.9	▲1.1	▲1.1
<b>経常収支</b>	<b>19.1</b>	<b>20.8 過去最高を更新 (4年連続)</b>	<b>24.2 過去最高 (5年連続)</b>

※国際収支統計の計上方法変更に伴い、上記コメントは1996年度以降の統計数値比較による。

### 経常収支見通し



### 【「わが国貿易収支、経常収支の見通し」】

日本貿易会(会長 佐々木幹夫/三菱商事(株)会長)『貿易動向調査委員会』(13社)が作成。  
 平成18年度の貿易動向調査委員会委員長は、**三井物産戦略研究所 経済・産業分析室 主任研究員 長谷川公一**。  
 日本貿易会の貿易見通しは、委員会下の専門委員会に参加する7商社による商品積み上げ方式を特徴としている。  
 商品積み上げ方式により作成された通関ベースの輸出入見通しを、国際収支ベースに換算している。  
 年に2回(12月・6月(改訂))発表。1974年に開始以来、本年で33年目。

#### 日本貿易会 貿易動向調査委員会メンバー会社(社名五十音順・○は専門委員会)

- 伊藤忠商事(株)
- 双日(株)
- 丸紅(株)
- 岩谷産業(株)
- 蝶理(株)
- 三井物産(株)
- JFE商事ホールディングス(株)
- 豊田通商(株)
- 三菱商事(株)
- 住金物産(株)
- 長瀬産業(株)
- 住友商事(株)
- (株)日立ハイテクノロジーズ